

創立50周年記念式典を終えて

校長 木和田 美佐

外の空気もだんだんと冷たくなり、年の瀬の気配が増してきています。

10月31日（金）にさいたま市文化センターにて、本校の創立50周年記念式典及び合唱コンクールを実施しました。オープニング映像の上映に続き、創立50周年事業実行委員長の深井様、PTA会長の山田様より御挨拶いただいた後、副市長 日野 徹様、副教育長 栗原 章浩様よりお祝いの言葉をいただきました。当日の私の挨拶について、下記に掲載いたします。

式 辞

本日は、さいたま市副市長 日野 徹 様、さいたま市教育委員会副教育長 栗原 章浩 様を始め、多数の来賓の皆様方のご臨席をいただきまして、さいたま市立田島中学校創立50周年記念式典が盛大に挙行できますことに厚く御礼申し上げます。また、ご臨席の皆様方には、平素より多岐にわたる御支援を賜り、重ねて御礼申し上げます。

昭和51年4月に「浦和市立田島中学校」として創立された田島中学校は、この50年の歴史の中で約1万6000人の卒業生を輩出しております。その間、平成元年の全国中学校サッカー大会で、全国第3位の成績を皮切りに、男子ハンドボール部、柔道部、水泳での全国大会での数々の受賞、また去年は吹奏楽部が東日本大会で銀賞を受賞する等、多くの成果を収めてまいりました。

また、学校生活では、「きれいな学校 調和のとれた人づくり」を学校教育目標として、生徒、教職員一丸となって学習に運動に日々取り組んでいます。

私は、この田島中学校に昨年より校長として勤めておりますが、田島中学校の生徒たちは、保護者、地域の皆様、そして卒業していった多数の諸先輩の方々の愛情に育まれて成長していることを日々実感しています。朝の正門での元気なあいさつや、心の通った授業での取組、熱のこもった部活動、地域でのボランティア活動等、日々の活動の一つひとつを、生徒たちは、田島中学校の一員として、多くのの方々の応援と励ましを糧として、安心して、そして田島中学校の生徒としての誇りをもって取り組んでいます。

保護者の皆様の中にも、多数の田島中学校の卒業生がおり、保護者会の折などに、自分は卒業生である、というようなお声をかけていただくことも度々あり、地元に着し卒業生の方々から心から愛されている学校であると常に感じています。

本日、創立50周年目の節目に、このような場を設けることができましたのも、ひとえに御来賓の皆様を始め、保護者、地域の皆様の温かい御支援があつてのことと心より感謝いたします。今日のこの式典を節目として、保護者の皆様、そして地域の皆様に応援され、田島中学校で学び、卒業していく生徒たちの、誇りとなるような中学校として、気持ちも新たに、次の10年、そして創立100周年を目指して、さらに向上して参りたいと思っております。皆様のより一層の御指導、御鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます

結びに当たり、この会場にいるすべての皆様の、より一層の発展を祈念しまして、私の挨拶とさせていただきます。

令和7年 10 月 31 日 さいたま市立田島中学校長 木和田 美佐

当日は、沢山の御来賓の皆様にも参加していただき、田島中学校の創立 50 周年のお祝いができたことを、この場を御借りし改めて感謝いたします。また、田島中学校後援会・田島中学校 PTA より、記念品として、演台・花台エコバッグ、3色ペンをいただきました。演台・花台は、3月の卒業式の際に演台カバーとともに披露いたします。また、エコバッグと3色ペンは、式典前日に生徒に配付しましたので、ご確認ください。



【創立50周年記念 記念品】

式典に続き、合唱コンクールを実施しました。それぞれの学年が、それぞれの学年らしい合唱を、そして記念の年にふさわしい堂々とした合唱を披露することができました。合唱コンクールは毎年実施されているものですが、毎年新たな気持ちで心が震えます。今年もこうして生徒達が一同に集って歌うことができたこと、そして、生徒たちの生の歌声を保護者や来賓の皆様にも聞いていただくことができたことに感謝の気持ちでいっぱいになります。御来場してくださいました保護者、御来賓の皆様、文化センターまで足をお運びいただきまして、ありがとうございました。

合唱コンクールも終わり、いよいよ3年生は具体的な進路選択の時期を迎えます。先日は、3年生の面接練習、そして進路保護者会も実施しました。3年生がそれぞれ自信をもって田島中学校を巣立っていけるように、教職員一同一丸となってバックアップしていく所存です。

寒さも一段と増してまいります。保護者・地域の皆様におかれましては、良いお年をお迎えいただければと思います。2学期もありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。